

唐・玄宗「紀泰山銘」の原拓資料と銘文の概要

竹村，則行
九州大学：名誉教授：人文科学研究院中国文学

<https://hdl.handle.net/2324/4483202>

出版情報：貴重文物講習会. 43, pp.1-, 2021-06-18. Kyushu University Library
バージョン：
権利関係：



九州大学附属図書館
Kyushu University Library

第四十三回 貴重文物講習会

唐・玄宗

き
たいざん

紀泰山銘

めい

の原拓資料と銘文の概要

インターネット
配信

2021

6・18 (金)

13:00 - 14:30

九州大学中央図書館

参加
申込

Webex で配信します。

どなたでもご参加いただけます。

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/webform/41132>

●参加には申込が必要です。図書館ウェブサイトの申込フォームより六月十四日までにお申込みください。

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に応じて一部変更・また中止する可能性があります。



(問い合わせ)

収書整理課 092-802-2484
toskacho@jimu.kyushu-u.ac.jp



たけむら のりゆき

竹村 則行

名誉教授 (人文科学研究院 中国文学)

『唐玄宗 紀泰山銘研究—原拓と解釈—』

花書院 2013年 ISBN:9784905324768

「紀泰山銘」は、玄宗宸筆の雄渾な隸書996字から成り、高さ13メートルを超える偉容を誇る石刻銘文です。泰山山頂に現存しており、開元14年(726)建。玄宗42歳の時であり、その内容は、天下を統一し、封禪を挙行した自信に満ち溢れています。

講演では、九州大学附属図書館所蔵の原拓資料の蒐集の経緯と、銘文の概要について解説します。